

《共通基礎科目 教養教育科目》

科目名	防災・災害論				
担当者氏名	鎌田 壽彦				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	1年・秋期

《授業の概要》

- 1 座学、意見発表、体験学習を実施する。
- 2 校内及び学校周辺の消防設備の実施踏査。
- 3 負傷者の搬送と応急手当、避難要領を習得する。
- 4 講義を通じて災害対応と救護の実施要領を理解する。

《テキスト》

授業前に必要資料を配布。

《参考図書》

防災白書・消防白書・総務省内閣府・消防庁・文部科学省・国土交通省ホームページ及び防災士教本、大阪市消防局応急手当指導マニュアル

《授業の到達目標》

- 1 災害時の個人及び組織管理と防災（減災）方法を知る。
- 2 災害発生時の対応能力の養成。
- 3 緊急時、教育指導者としての統率能力を養成する。
- 4 踏み出す勇氣・断る勇氣の意思表示ができる人を養成する。

《授業時間外学習》

- * 授業計画の災害・防災に関する疑義及び意見、質問事項を要約しておくこと。
- * 受講の心構え（教育指導者として災害対応の予備知識の予習）

《成績評価の方法》

- 1 平常点 50%
- 2 提出物（レポート）20%
- 3 定期試験 30%

《備考》

< 消防OBの私が悩むような質問・意見を待っています >

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション 災害を知る	「防災・災害」「天災・人災」とは何か。災害の種類と分類方法を知る。
2	災害を知る	世界の災害・日本の災害「自然災害」「火災」「事故災害」「伝染病」について。
3	災害を知る	南海トラフ巨大地震、津波避難のタイミングについて。
4	災害を知る	火災現象、予防、消火理論、を学ぶ。
5	災害を知る	地震・火災発生時の対応、小児に対する避難要領。
6	災害を防ぐ	過去の災害に学び明日に備える。
7	災害を防ぐ	防災の構成と体系を学ぶ。（防災教育、防災訓練）
8	災害を防ぐ	学校防災計画を学ぶ（学校内を実地踏査して災害マップの作成）
9	ボランティア活動	災害ボランティア活動参加要領について。
10	救急講習（座学）	救命講習（人体の構造及び機能）及びAEDの使用方法の習得。
11	救急講習（実技）	実技の習得。
12	外傷の応急処置	三角巾による包帯法の習得。
13	傷病者の救護	傷病者の救護、搬送等の技術の習得。
14	まとめ	防災・災害に関するまとめ。
15	現場指揮理論	緊急時の「現場指揮理論」を学ぶ。